

ALSO プロバイダーコース in 東京医療保健大学



Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医療プロバイダーを対象とした周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。ALSO は世界的に普及活動が行われており、2009 年現在までに、50 カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10 万人以上が ALSO コースを完了している。

日本では 2008 年 11 月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約 400 名が ALSO コースを修了した。参加者は産婦人科医や助産師をはじめとした、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。

プロバイダーコースは二日間で、レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の 8 つからなっている。少人数グループによるワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の 5 つからなる。オブショナル・ワークショップとしては会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の 5 つがある。受講者は 2 日間の全日程を受講し、筆記試験と実技試験（メガデリバリー）に合格すると、ALSO Japan より 5 年間有効の認定証を受けることができる。

産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人々をトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO であり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan



期 日：平成 29 年 3 月 11 日（土）、12 日（日）

会 場：東京医療保健大学東が丘・立川看護学部
東京都目黒区東が丘 2-5-1

対 象：助産師・医師 **一般公募はいたしません**

受講料：35000 円

（大学主催のコースのため学生の受講料は 25000 円）

主 催：東京医療保健大学

共 催：NPO 法人周産期医療支援機構

お問い合わせ先：m-hashimoto@thcu.ac.jp

“東京医療保健大学ALSO” スケジュール

3月11日(土)

8:40 AM – 9:00 AM 受付

9:00 AM – 9:20 AM オープニング・プレテスト

9:20 AM – 10:10 AM 全員で講義、GroupA/B/C/Dの4グループでワークステーション (WS)

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

10:20 AM – 11:50 AM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループで症例検討

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

11:50 AM – 0:50 PM 昼食 全員で講義を受講しながら

F: Labor Dystocia 難産

0:50 PM – 2:10 PM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループでWS

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩

2:20 PM – 3:30 PM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループでWS

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

3:40 PM – 5:30 PM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループでWS

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血

5:40 PM – 6:10 PM 全員で講義を受講

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

6:10 PM – 6:40 PM 全員で講義を受講

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

3月12日(日)

8:30 AM – 9:20 AM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループでWS

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生

9:30 AM – 10:20 AM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループでWS

G: Malpresentation/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

10:30 AM – 0:10 PM 全員で講義終了後、GroupA/B/C/Dの4グループで症例検討

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症と症例

0:10 PM – 1:10 PM 昼食 全員で講義を受講しながら

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水

1:10 PM – 1:40 PM GroupA/B/C/Dの4グループでWSの復習

H: 補助経膈分娩/ I: 肩甲難産/ J: 産後大出血

1:40 PM – 1:50 PM

会場準備・集合写真撮影

1:50 PM – 2:00 PM クロージングリマーク

2:00 PM – 4:30 PM

Megadelivery & Written Examination 筆記試験・実技試験(遠方の受講者から実技試験)